

ふし

へそと

スキーと

ワインの

まち



参観日にみんなで作ったサンタです！ 撮影者 長澤 暢子さん

まちづくり懇談会の結果を
お知らせします

1

JANUARY 2006

編集 富良野市企画振興課

3 年頭のごあいさつ

4 まちづくり懇談会の結果をお知らせします

パブリックコメント手続（市民意見提出手続）

健康増進計画（案）・第5次社会教育中期計画（案）

10 第5次社会体育中期計画（案）

13 「自治のかたち」検討プロジェクト

14 スノーボードFISワールドカップがやってくる

15 除雪にご協力を

16 連合会長会議を開催 計画の進捗状況などを説明

17 市民の声

まちのできごと

19 ズームアップふらの

20 くらしの情報

ふらのの元気を紹介します！

26 われら ふらの火 （文芸・わんぱくざかり・表彰・寄付）

27 健康情報 消費者相談 Q&A ダイアル交換市

28 今月の一枚 ラジオ広報ふらの 編集後記



今月の表紙

かわいいサンタ！

撮影者 長澤 暢子さん

参観日にサンタさんを作りました、あまりにもかわいかったので、みんなで記念撮影しました。

表紙を飾る写真を募集中！

提出先/問い合わせ

市役所2階企画振興課

☎ 39-2304

上富良野町

冬を楽しむ1日に！
第42回かみふらの雪祭り

2月5日(日)、午前10時から「日の出公園」で開催されます。雪祭り会場には大小雪像がならび、スノーモービル体験搭乗、もちまき、抽選会など、さまざまな催しが用意されています。

雪まつり会場で雪を楽しもう！

☎ かみふらの雪まつり
運営委員会 ☎ 45-6983

中富良野町

ウィンターフェスティバル2006

2月12日(日)、北星山スキー場を会場に開催されます。寒さを吹き飛ばし、冬を楽しみましょう。

子どもから大人まで気軽に参加できるゲームが盛りだくさん！！温かい食べ物飲み物も用意しています。

みなさんの参加をお待ちしています。

☎ 実行委員会

☎ 44-2323

南富良野町

第1回かなやま湖
「氷上ばかんす！」

2月12日(日)、午前11時からかなやま湖畔鹿越大橋付近の湖上を会場に開催されます。

会場では、アラスカ野球大会やワカサギ釣り体験のほかアイスクリーム作り、氷上ウォーク、犬ぞり体験など企画が盛りだくさんです。ぜひ、家族でご来場いただき、冬のかなやま湖を満喫してください。

☎ 商工会青年部 ☎ 52-2605

占冠村

幻想的な雪と氷の世界へ
アイスビレッジ（氷の街）

トマムの冬でしか出会うことができない氷の街、アイスビレッジ。

アイスキャンドルの光が波のようにさざめく広場を抜けると、そこには神秘的なドーム型の教会が。全てが氷でできた「アイスカフェ」、10頭のアラスカ犬による迫力ある犬ぞりなど、トマムの冬の寒さを楽しんでみませんか？

☎ 占冠村観光協会 ☎ 56-2121

人口と世帯数

17年11月末（前月比）

人 口 25,338 (-8)

女 13,274 (-4)

男 12,064 (-4)

富良野 21,550 (-4)

山 部 2,517 (-8)

東 山 1,271 (4)

世帯数 10,705 (2)

富良野 9,287 (1)

山 部 1,017 (-1)

東 山 401 (2)

平成18年

迎春 2006

年頭のごあいさつ

富良野市長 高田 忠尚



市民のみなさま、あけましておめでとうございます。

輝かしい平成18年の新春を謹んでお慶び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、日本経済は、バブル崩壊後の負の遺産からの脱却にほぼ目処がつき、総体的には確実に景気回復が進み、デフレ状況からの脱却も真近と言われております。しかし、地域間の格差は、歴然としており、一次産業を基幹産業とする北海道、そして、本市においては、未だ回復の気配を感じることができない厳しい状況にあります。

また、一昨年の自然災害の猛威から一転し、人為的な事故等により日本の安全神話がことごとく崩れてきた年ではなかったでしょうか。

かつては、日本の安全と安心といえ、世界に誇れるものでありました。

しかし、J・R西日本の脱線事故、アスベスト問題、さらには、耐震強度偽装事件など、考えられないような事件や事故が続いています。

戦後先進国の仲間入りを果たし、物質的には豊かになった日本ですが、厳格な倫理・価値感が欠如しているような気がしています。

一方、明るい話題もありました。一昨年、夏の甲子園で初優勝を果たした駒大苫小牧高校が57年ぶりの夏の甲子園連覇を果たし、さらには、岡山国体、明治神宮大会でも優勝を果たし、見事三冠を達成しました。これまでの北海道の高校野球レベルを一新し、気候条件などのハンディキャップがあっても、それを乗り

越え、頂点に立てることを証明してくれました。北海道民にとって本当にうれし

い限りであります。

本市においては、中心市街地活性化事業が着実に進み、メイン施設の再開発ビルでは核となる店舗がオープンするなど、街並みもかなり様相を変え、平成19年の完成へもう一步のところまできたところであります。

また、地域センター病院である富良野協会病院の駅東側への移転が決定し、昨年10月より着工され、平成19年春の完成が待たれるところであります。

さて、本市の基幹産業の農業におきましては、春の天候不順により作付け等が遅れ、その後の生育が心配されましたが、夏の好天に恵まれ、作柄は全体的に豊作基調となったものの農業所得としては、厳しい状況にあります。

豊作を喜べる国の農業施策を望むところであり、昨年10月末に決定した経営所得安定対策、そして、WTO農業交渉に期待するところであります。

観光におきましては、関係各位の積極的な取り組みにより、上半期の観光入込み数は、127万1千人と前年対比25%増となり、特に宿泊数では9.2%増、外国人宿泊数では14.9%増となりました。東アジア地域への観光客誘致活動が功を奏しており、また、テレビドラマ「優しい時間」の放映効果、さら

には新たな観光スポットの出現などが実を結んだものと思っています。今後も、富良野から全国へ向けた新たな発信が続くものと期待しております。

さて、迎えました平成18年は、市制施行40周年の年であります。三位一体改革による補助金や地方交付税の減少などから、益々厳しい財政状況が予想されるところでありますが、富良野市行政改革推進計画に基づき、事務事業評価の推進、指定管理者制度の導入などを図るとともに、情報共有と市民参加のルール条例の運用により、市民のみなさまとの協働によるまちづくりを推進し、住んでいてよかったと言えるまちづくりを進めてまいります。

また、3月には富良野スキー場を会場として、初となるFISワールドカップスノーボード大会、そして、2年目となる全国高等学校選抜スキー大会（スキーの甲子園）が開催されます。市民のみなさまとともに選手・役員の皆さんを心より歓迎し、大会を盛り上げていきたいと思っております。

さらに、昨年5月より沿線4町村とともに、将来の富良野圏域の自治のあり方を検討するプロジェクトを進めておりますが、本年3月には最終報告が出されることから、その報告に基づき沿線と広域行政の具体的な取り組みを実施していきたいと考えております。市民のみなさまのより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2006年という年が、市民のみなさまと富良野市にとって最良の年となりますことを願ひ、年頭のみなさまといたします。





市から説明した案件は次のとおりです。

- ①行財政改革
- ②アスベスト対策
- ③地域センター病院（協会病院）
- ④地産地消事業
- ⑤除排雪対策
- ⑥健康増進型地域交流センター開設
- ⑦学校再編

まちづくり懇談会の結果を お知らせします

10月24日から11月8日の間で市内16会場において、まちづくり懇談会を開催しました。

懇談会には市民244名が出席され、市から説明のテーマ案件や地域課題について懇談しました。

この中で出された質問・意見と市の回答の概要をお知らせします。

※記録の全文は市のホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

富良野市ホームページ <http://www.city.furano.hokkaido.jp/>

問い合わせ
企画振興課課

Tel39 - 2304

行財政改革

●財政再建団体に陥るのはいつ頃か。行財政改革は、行政だけが努力し、市民はさほど意識していないように思う。広報などで市民に伝えることも必要ではないか。

〔答〕このままでは、3年もかからず財政再建団体となります。行財政改革の基本的な考えとして「市役所内部での努力」「通常かかる経費の縮減」「市民の協力を得ること」を大きな3本の柱として進めています。これまでの状況については広報などで掲載しています。

●町内会の補助金を含め、各種補助金の具体的な削減はどうなるのか。

〔答〕各種団体補助金の削減に関しては、補助率を平成16年度は5割、平成17年度は4割、平成18年度は3割と進めています。現在、町内会の補助金は対象ではありませんが、納税奨励金は法律上問題があるため廃止しています。また、防犯灯の4割補助に関しては、現在検討しています。今後は小規模の公園や街路樹の管理

については町内会でもお願いできないかを検討していきます。

●財政危機を職員の削減・給与の削減などで乗り切ろうとしているが、職員の士気の低下の影響はないのか。

〔答〕職員の士気の低下は心配されませんが、来年度から職員人件費を10%削減することで組合と協議しています。

●職員の削減を極端に行くと市民サービスが低下するのではないか。

〔答〕職員の削減については、民間委託・指定管理者制度の導入などで対応し、サービスが低下しないよう努力します。また、市民にも応分の負担もお願いすることになります。

●平成26年までの職員数削減数値は、退職自然減が部署削減か、目標ではなく必要ない部署は早めては。

〔答〕定年退職補充で5名に対し1名採用が基本です。今後は企画・立案中心の職場体制で民間に出来るものは民間に預けます。市に勸奨退職制度もあり、昨年も5名で計画より

早まっています。バランスを取りながら年次計画を進めていきます。

●行政評価の取り組みについて教えてほしい。

アスベスト対策

●各小中学校で、アスベストは使われていないのか。

〔答〕仕様書で確認し、アスベストの使用はありませんでした。

●アスベストの健康被害はどのくらい前からあるのか

〔答〕健康に害があり、施設の見直しが必要と報道されたのが昭和60年ごろからです。

●アスベスト問題で800万円の補正をしたが、国から補填されるのか。

〔答〕補填されるとは言えないが、特別交付税として要求します。

●学校の理科実験教材に使用されているアスベストによる児童生徒への影響が報道されている。また、一般家庭で使用されているアスベストについても、どのような対応をとっているのか。

〔答〕学校の理科教材などは、

〔答〕現段階では、事務事業の洗い出しを行い、事業の必要性を点検しています。最終的には、施策、政策評価に結びつけていきます。

北海道教育委員会から示されたリストに基づき、各学校で調査を実施し処分しています。一般家庭では、家

地域センター病院 (協会病院)

●病院が完成したあとの交通手段は。線路の高架などができないだろうか。

〔答〕現状の線路の上・下を通るという方法がありますが、市の財政事情から今すぐの実現は困難です。将来的には駅前と駅東側を結ぶ道路の整備を検討していきます。

●病院の移転により、タクシーなどの負担が大きくなるが、何か良い方法はないか。

〔答〕タクシー料金などが大きな負担になることは理解します

電製品の3000種類以上にアスベストが含まれていると言われています。問い合わせの多い豆炭やあんかについては、環境リサイクル課で処分を受け付けています。アスベストについての相談や、豆炭・あんかの処分が必要な場合は連絡してください。

●アスベストに関する相談窓口はいつ頃できたのか。

〔答〕広報8月号でアスベストに関する情報と相談窓口の連絡先などを周知しています。

が、バス運行体制の整備や東西自由通路の利用も含め、ご理解とご協力をお願いします。

●医師不足の深刻化について市としてどう考えているのか

〔答〕協会病院では24名の医師のうち出張医が3名で割合も高くなってきています。医師確保、出張医の固定医化のため、関係機関への要請活動を行い、平成19年5月の開業に向け今後も継続して要請していきます。

●病院が駅東側に決定した理由は。市民の声を聴いているのか。基礎調査はどの程度進んでいるのか。

〔答〕広報や地域懇談会でも説明し、議会とも議論をしています。現在地を含め3地区を検討しましたが、施設の老朽化から早急に決定を急ぐ必要があったことから、市有地の保有や地権者の理解もあり、地盤調査の結果からも駅東側に決めています。

●計画では幸町を医療ゾーンとして位置付けていたが、今後変更をするのか。

〔答〕地域活性化基本計画では駅東側は福祉ゾーンとして位置付けていますが、今後は医療・福祉ゾーンとして一体として考えます。跡地利用のゾーニングは今後検討します。

●病院への定期路線バスの運行をお願いしたい。

〔答〕今後もふらのバスと協議をします。

●病院にヘリポートを作るのか。

〔答〕駐車場横にヘリポートのスペースを確保します。

●他の病院と比べて営業努力が足りないのではないか。本当に営業のことを考えた運営を進めていく必要があるのではないか。

待ち時間の問題・案内がないなど

〔答〕利用しやすい病院にするために、運営面については、みなさんの意見を取り入れる機関として運営委員会を作り、運営の改善に向け協議を行っていきます。

●病院の跡地利用はどうなっているのか。いろいろな角度から検討し、あまり急がないで進めてほしい。

〔答〕五条商店街や商工会議所を含めた推進協議会の専門部会、市内部でも利用の方法や方策を検討しています。平成18年度には市民に明らかにします。

●病院の移転経費について教えてほしい。病院経営は苦しい状況ではないのか。

〔答〕総体経費は59・5億円。そのうち建設に要する経費が38・88億円となります。沿線5市町村の負担は8億円。内訳は、開放型病床に5億円、高度医療に3億円。病院の経営は苦しい状態です。市では市立病院を持たないことから、協会病院を公的医療機関として昭和49年より財政支援しています。支援内容は、救急医療・災害医療・小児救急医療で、これまでの支援額は14・5億円です。

地産地消事業

●農業青年が麓郷で農産物販売を行っているが、農業青年だけでなく商工会など参加範囲を広げて行っている。

〔答〕地産地消運動は3年前から実施しています。消費者と生産者の距離が遠くなっている。消費されていない状況があります。ファーマーズマーケット・ヘソ市場・個人などでの直売コーナーが行われており、麓郷での取り組みも聞いています。学校給食なども地元農産物利用を進めていきます。横の連携がないので消費者と生産者の連携、ネットワークを進めます。

除排雪対策

●委託になり、その都度業者が変わることで、業者によっては地域に不慣れなため苦情が出ている。また、除雪の際に、固まった雪を玄関前においていく。指導・体制整備をお願いしたい。

〔答〕業者が変わることにより、除雪の仕方が悪いなどの苦情があることは認識しています。昨年度は、市としてパトロールの強化や業者の指導徹底を行っています。今年度は除雪

車の運転手にも指導を行っていきます。

●除排雪作業中に雪を道路に捨てるのは、禁止されていると聞いたが、現実には邪魔にならないようにしながらも雪を出している。雪を出すのはどこまで許されるのか教えてほしい。

〔答〕除排雪中に道路に雪を出されると作業が遅れます。限られた予算の中で行っており、出来るだけ住宅地の雪は出し

て欲しくないというのが市の考えです。

●今年の除雪は「除雪幅が狭い」「雪が多く残っている」など質の低下が目立つた。業者への指導徹底を求める。

〔答〕アンケート結果や苦情が多かったことから、除雪は充分ではないと受け止めています。運転手への指示系統の不備も見受けられました。職員の巡回などを含めて、末端にも通じるように業者を指導し、できるだけ地域に不便をかけないようにします。

●今年度、除排雪に1・8億円の予算があるが、支払いの方法は。昨年度は排雪が遅かった。

〔答〕除雪はブロック単位で、期間契約をしています。排雪はダンブ数で支払いをしています。排雪は定期的な町内単位で実施していますが、市民の方には、公園や指定場所への排雪に協力をお願いします。

●通学路の除雪は7時30分には確保するとの説明だが、時間内に終わらず、町内の重機保有者がサービスで除雪をしていた。7時30分確保をお願いしたい。

〔答〕業者への指導徹底を図り、生活に困らないよう最善を尽くします。

●市民が排雪を業者をお願いしているが、そういった雪も小公園などに投げて良いのか。

〔答〕町内会で小公園の利用を認めていく必要があります。その後、市に連絡があれば、利用可能か判断します。また、排雪場を設置したので、そこに持つていくことを願います。

●除雪を町内で行うことになつたら、市で助成してもらえないのか。

〔答〕そのような制度はありませんが、これからそうした事が出てくれば、考える必要はあります。

●農村地帯は交差点付近の除雪状況が悪い。除雪の際、交差点付近に雪を置いていく場合もある。農村地帯は排雪がないが交差点だけでも排雪してほしい。

〔答〕除雪の悪さと地吹雪が原因と思われる。交通事故の危険性もあるので交差点の除雪について業者指導します。そのような状況がありましたら都市施設課へ連絡願います。

●市外に働きに出ている人は帰りが夜7時や8時になり、昼間夕方降った雪で困る事がある。このような時、通報して対応いただくなどは出来ないのか。

〔答〕緊急時は夜間でも警備に連絡いただければ、対応可能となつていきますので、連絡願います。

●雪投げ場に苦労している。排雪は予算がないため年2回にしていると聞いたが、実態に合わせて排雪回数を増やしてほしい。

〔答〕今年度から公園や緑地を雪捨て場として使用できるように考えています。市民周知を図るとともに、公園のネットフェンスについては、取り外しのできるものに随時取り替えていきます。幹線道路及び生活道路の排雪は、年2回を基本とし、パトロールにより状況を見ながら、回数を増やすよう対応します。

健康増進型地域 交流センター開設

●地域交流センターが開設した後は指定管理者を選定し、管理会社に委託するということか。また、この施設は再開発ビルの中にできるのか。建物全てを指定管理者に管理運営を任せるのか。

〔答〕交流センターも指定管理者制度による民間活力を用いる予定です。センター棟の1階にはAコープ店が入り、2階、3階にはプールとトレーニングルームを、右側の棟に公営住宅を、その1階に小店舗4店が入居する予定です。プール、トレーニングルーム、小店舗部分に指定管理者制度を導入します。公営住宅20戸については、通常の施設管理

を市で行います。

●建設費・維持管理費・利用者の見通しについて教えてください。

〔答〕大枠で話をする、建設費関係で約10億円。利用者数などは少し精査する必要がありますが、維持管理経費として収入が1500万円。支出が7700万円と見込んでいます。維持管理経費の縮減は進める必要がありますが、スタッフも正社員ではなく臨時も含めた運営形態を考えています。利用人員については4600人を見込んでいます。今年中に利用計画・収支計画の原案を作成し市民のみなさんにお知らせします。

学校再編

●学校再編は、今後どのような形で進んでいくのか。

〔答〕生徒・児童数は農村地帯を中心に減少している現状があ

ります。集団生活を考えた中、平等な教育環境を整えていくことで、地域・学校と協議をしています。東部地区・山部地区・布部地区・東山地区を中心に再編を考えています。

●市が考える理想の学校再編の規模はどのようなものか。

〔答〕文部科学省で示す適正規模は、1学年2学級以上でクラス替えができる人数の規模と言われていますが、農村地域では困難です。学校再編にあたっては、小学校では1学級5名以下となる山部第一小学校、中学校では複式で専門教科の教員を置くことができる布部小中学校、布礼別小中学校に対し、再編を進めるよう考えています。あくまでも保護者や住民との協議をもとに検討することとしています。なお、樹海地区では、地域の合意が得られ、平成19年4月の統合（樹海東小学校と樹海西小学校）に向け準備を進めています。

●学校再編の検討にあたって児童生徒数の数値は何を基にして推計しているのか。

〔答〕住民基本台帳を基に推計している。転出・転入については勘案していないが、現実的な数値である。

パブリックコメント手続（市民の意見募集）

健康増進計画（案）

第5次社会教育中期計画（案）

第5次社会体育中期計画（案）

健康増進計画（案）・第5次社会教育中期計画（案）・第5次社会体育中期計画（案）について、市民の意見を募集するパブリックコメント手続を実施します。この改訂案に対して、意見をお寄せください。

共通事項

意見提出について

◆意見を提出できる方

- ① 市内に住んでいる方
- ② 市内で働いている方
- ③ 市内で学んでいる方
- ④ 市内に事業所や事務所がある法人やその他の団体

◆提出方法

- ① 封書・ファックス・電子メールなど書面（様式自由）や録音テープでお寄せください。

- ② 直接提出や意見箱（公表場所に設置）への投函もできます。
- ③ 意見を提出するときは、住所・氏名などを記入してください。氏名などは公表しませんが、記入がない意見には回答できない場合もあります。

原案の公表場所

- 行政情報コーナー（市役所1階）
- 山部、東山支所窓口
- 担当課
- 市ホームページ

健康増進計画（案）に対する 問い合わせ

保健課

〒076-0018

富良野市弥生町1番3号

Tel 39-2200

FAX 22-0950

電子メール

hoken-k@city.furano.

hokkaido.jp

第5次社会教育中期 計画（案）に対する 問い合わせ

社会教育課

〒076-0018

富良野市弥生町1番2号

Tel 23-3545

FAX 23-3546

電子メール

syakai-k@city.furano.

hokkaido.jp

第5次社会体育中期 計画（案）に対する 問い合わせ

スポーツ課

〒076-0033

富良野市桂木町5番10号

Tel 23-3292

FAX 22-1873

電子メール

sports-k@city.furano.

hokkaido.jp

市民の意見をお寄せください

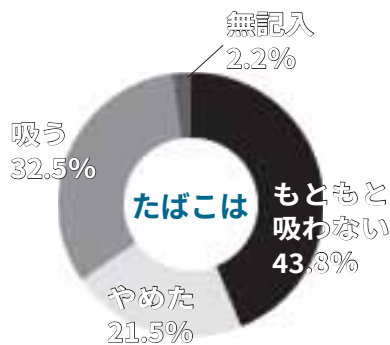
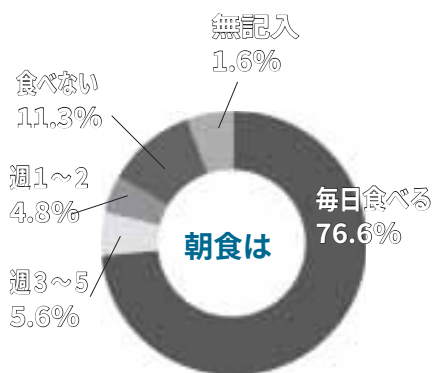
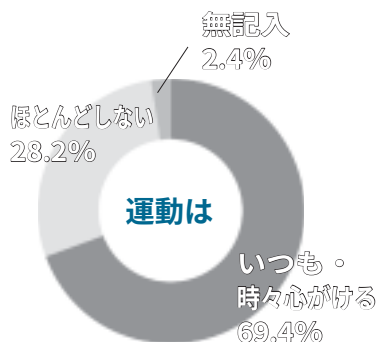
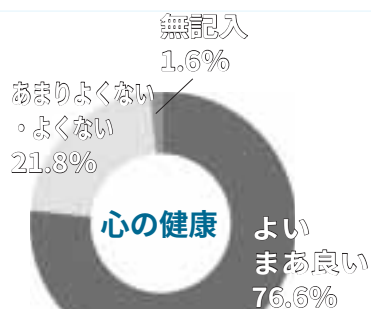
[意見募集期間]

1月10日(火)～30日(月)

健康増進計画(案)

生活習慣実態アンケート調査結果(抜粋)

詳細は行政情報コーナー、市ホームページで公表しています。



計画の必要性

生活習慣病の増加に伴い、壮年期死亡(働き盛りの若い世代の死亡)や寝たきり・認知症の増加など健康でありたいとの願いを阻む問題が山積するなか、国は国民の健康づくり運動として「健康日本21」を策定し、その取り組みを位置づけるものとして「健康増進法」が平成15年5月から施行されました。

この法律に基づき、市では市民が取り組む健康づくりとそれを支援するための環境整備を推進することを目的に、市民の健康課題とその背景を明らかにし、生活習慣病予防

に視点を置いた健康増進計画を新たに策定するものです。

計画の概要

○基本理念

住民一人ひとりが、生活習慣病を防ぎ、心身ともに快適な生活を送ることができるよう、個人の力と社会の力を合わせて健康づくりを総合的に推進する。

「働き盛りの死亡を減らし、健康寿命を延ばそう」を合言葉に、一人ひとりが自分の健康課題に気づき、主体的に生活習慣改善に取り組む活動を積極的にすすめていきます。

○基本的視点

- ① 地域の住民の実態に合わせた活動をすすめる。
- ② 住民が健康を増進できる知識や方法を支援する。
- ③ 個人の努力を社会全体で支援するための環境整備を行なう。

④ 計画の取り組みについては、市民も積極的に参加し、市民と行政が一体となつてすすめていく。

○計画期間

平成18年度から平成27年度まで(10年間)

○計画の対象

40才から64才までの壮年期を中心に、20才以上の成人を対象。

○計画内容

脳や心臓の血管障害を防ぐことを最重点課題とし、壮年期からの健康づくりと生活習慣病の予防に重点をおき、対象者を明らかに効果的な施策を推進します。

① 健診受診者の拡大

生活習慣病予防の取り組みは、まず、健診を受け自分の健康状態を知ることが必要で、特に30～64才の年齢層の受診拡大をすすめる。

② 健康学習の場の保障

健診結果説明会や健康づくり研修会・出前講座などで生活習慣病予防に向けた健康学習をすすめる。

③ 個別支援の充実

内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)や糖尿病予備群の方を重点に、生活習慣病発症予防のための個別支援を実施する。

④ 市民の活動を支援する環境づくり

保健センターや健康増進型地域交流センター(仮称)が健康づくりをすすめる身近な存在となるように、市民が利用しやすい環境づくりをすすめる。また、市民や関係機関と共に健康課題に対する理解を深め、地域の会館などの活用を図り、地域ぐるみで健康づくりができるような体制をつくる。

計画検討経過

・11月13日～11月30日
生活習慣実態アンケート調査を実施(市民372名)

今後のスケジュール

・平成18年3月
パブリックコメント結果、計画(案)の決定

第5次社会教育中期計画(案)

計画の必要性

今日、市民一人ひとりが生きがいとゆとりを持ち、充実した生活を送ることができるよう、いつでもどこでも自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される生涯学習社会の構築がますます求められています。

市では昭和56年に第1次社

会教育中期計画を策定し、以来5年ごとに見直しを行いながら、計画に基づいた社会教育の推進に努めてきました。

こうした中、高度情報化の進展など社会情勢が大きく変化していることや、少子・高齢化の進行、地域づくりの観点からの取組が求められてきていることから、策定後5年を経過している中期計画を見直し、これまでの成果とこれ

からの時代潮流をふまえた第5次富良野市社会教育中期計画を策定するものです。

計画の概要

この計画は、本年度まで推進してきた「第4次社会教育中期計画」の反省と評価、及びこれまでの現状と問題点を整理し、その中から社会教育推進のための基本的課題を明らかにしたうえで、富良野市民憲章・教育目標・富良野市総合計画との整合性を図り、生涯学習の観点に立った分野・対象領域別の推進目標及び施策を示しています。

計画は今後5年間の社会教育行政の役割を示し、施策に対する具体的な取り組みや事業については単年度推進計画において策定するものとします。

○基本目標

心豊かに学び 新しい時代の「ふらの」を創造する社会教育の推進

○計画推進期間

平成18年から平成22年（5年間）

○推進の重点

①自己の充実を図り、心豊かで生きがいのある人生を送ることができるよう生涯学

習の充実に努めます。

②高度化、多様化する学習ニーズに応えるため、生涯学習の中心となる社会教育の充実を図ります。

③家庭・学校・地域が連携し、思いやりとたくましさ育てる青少年の健全育成に努めます。

④郷土に根ざした個性と魅力ある市民文化の創造・発信に努めます。

⑤市民の自主的な文化活動を促進するとともに、芸術文化に接する機会の拡充や各地域との文化交流ネットワークづくりを推進します。

⑥文化財の指定・整備を推進し、その教育的な活用と文化財保護思想の普及や伝統的な郷土芸能の保護・育成を図ります。

計画検討経過

○平成17年5月～12月

富良野市社会教育委員会議で検討（延べ6回開催）同会議専門部会による検討も実施

今後のスケジュール

- ・2月下旬 パブリックコメント結果公表
- ・3月 教育委員会にて決定



市民の意見をお寄せください

[意見募集期間]

1月10日(火)～30日(月)

第5次社会教育中期計画の推進目標

【新規】＝新規に取り組む事項 【検討】＝今後の推進方法などを検討していく事項
その他はこれまで同様に継続して推進していく事項です。

区 分	推進目標 と 推進内容（概要）
家庭教育	「親と子の絆を深め 健やかな子育てを目指す学習活動の推進」 体験活動等を通じた親子活動の充実 子育て市民講座の開催 【検討】子育てサークルの育成支援 【検討】地域の指導者相談員の配置など
少年教育	「豊かな人間性を育む少年教育の推進」 子ども会育成連絡協議会の活動支援 学社融合事業の推進 家庭・地域・学校とのネットワーク整備 青少年健全育成など
青年教育	「未来を創造し あすの地域を担う青年活動の推進」 青年研修事業・成人式の開催 優良青年表彰 団体リーダーの育成 【検討】青年活動の活性化支援・青年の意識調査など
成人教育（一般）	「現代的課題に対応する学習機会の拡充と地域活動への参加の推進」 地域活動への参加促進支援 PTA活動の活性化支援 【検討】リーダーバンク登録事業の充実など
成人教育（女性）	「多様な学習機会の充実と地域活動の推進」 女性団体・グループの育成及び支援 女性リーダー研修会 【新規】男女共同参画の視点に立った学習会の開催 【検討】各女性団体・グループのネットワーク化など
高齢者教育	「健康で生きがいのある生活を支援する多様な学習機会の充実」 ことぶき大学の学習活動 異世代交流事業・伝承活動の充実 【検討】高齢者のリーダーバンク登録・活用など
芸術文化	「郷土に根ざした個性と魅力ある市民文化の創造」 ふらの演劇祭・市民総合文化祭・子ども芸術鑑賞教室の開催 演劇工場運営及び事業支援（指定管理者制度の円滑運営）【新規】指導者養成のための研修事業など
文化財保護	「文化財保護とその教育的な活用の推進」 【新規】「富良野歴史散歩マップ」の活用 【新規】東大演習林内埋蔵文化財分布調査 【新規】郷土芸能指導者養成のための研修事業 【新規】郷土芸能伝承施設の有効活用（指定管理者制度の円滑運営）など
社会教育施設 （生涯学習センター）	「心豊かに学びあうまちづくりを目指した市民の学習活動の推進」 ふらの市民講座 食文化講座 学習プログラムの充実 市民活動支援講座 施設ボランティアの育成
社会教育施設 （公民館）	「ふれあいに満ちた心豊かで潤いある地域づくりの推進」 ふらの市民講座 市民総合文化祭 中央公民館祭りの開催 地域コミュニティづくり事業の振興 公民館サークルの活動支援など
社会教育施設 （博物館）	「地域の歴史と自然に根ざした郷土学習の推進」 博物館講座・講演会・研究会などの開催 学校の総合的な学習の指導協力 自然観察会の開催「森の教室」の実施 郷土研究会・自然研究サークルの育成など
社会教育施設 （図書館）	「生涯学習の情報提供機関として市民に役立つ図書館運営の推進」 読書指導・親子読書などの推進 読書サークルへの支援など 【新規】インターネットの活用推進
社会教育施設 （文化会館）	「市民の創造的な文化活動の推進」 自主文化事業 子ども芸術環境教室 【新規】指導者養成のための研修会など
生涯学習推進の基盤整備	「生涯学習社会の実現をめざす社会教育の基盤整備の推進」 【検討】生涯学習推進組織の設置のための調査研究 【検討】リーダーバンクの周知・活用 【検討】生涯学習センターと公民館の整理統合 【検討】社会教育施設への指定管理者制度導入

第5次社会体育中期計画(案)

第5次社会体育中期計画の推進目標

■社会体育の現状と問題点・課題、課題解決のための推進目標・施策

区 分	推進目標 と 推進項目(概要)
環境整備の推進	「ふらのらしい生涯スポーツ振興のための環境整備」 ○生涯スポーツ振興のための環境整備 ○生涯スポーツ振興に向けた事業展開 ○人材及び団体育成の推進 ○スポーツ施設の充実と効果的な活用 ○効果的なスポーツ情報の提供

■豊かなスポーツライフの指針

幼児期・児童期・ 少年期	「多様な遊びやスポーツの推進」 ○心豊かな社会性を身に付ける遊びやスポーツ活動の推進 ○仲間との交流を図り、地域に根ざしたスポーツ活動の推進 ○遊びやスポーツ活動のための環境整備
青年期	「シーズンに応じたスポーツ及び 可能性に向けたスポーツの推進」 ○主体的にスポーツに取り組むための機会の充実 ○スポーツ団体の育成と社会参加の推進 ○主体的・継続的に活動するための環境整備
成人期	「楽しみながら体力づくりを図る スポーツレクリエーションの推進」 ○主体的・継続的なスポーツ活動の推進 ○団体・サークルの自主的活動の推進 ○主体的な活動のための環境整備
高年期	「体力に応じたスポーツレクリエーションの推進」 ○主体的・継続的なスポーツ活動の推進 ○団体・サークルの自主的活動の推進 ○主体的な活動のための環境整備

近年、スポーツを取り巻く環境は、少子・高齢社会の進展、自然志向の高まり、自由時間の増大とライフスタイルの多様化、情報通信の発達など大きく変化しており、これ

計画の必要性

に伴い市民のニーズも大きく変化しています。
また、市のスポーツにおいても、競技スポーツやパークゴルフを中心とした軽スポーツの普及・発展の一方、スキーを中心としたウィンタースポーツの停滞など、市民の

ニーズに大きな変化が生じています。
これらの社会の急激な変化に対応するとともに、うるおいと活力のある地域社会の形成のため、「ふらの」らしい生涯スポーツの推進のため、富良野市第5次社会体育中期計画を策定します。

計画の概要

○基本理念

この計画は、本年度まで推進してきた「第4次社会体育中期計画」の反省と評価、これまでの現状と問題点を整理し、その中から富良野市社会体育推進のための基本的課題を明らかにした上で、富良野市憲章・教育目標・富良野市総合計画との整合性を図り、生涯スポーツの観点に立ち、環境整備・対象領域別の推進目標及び施策を示しています。

計画は今後5年間の社会体育行政の役割を示し、施策に対する具体的な

取組みや事業については単年度推進計画において作成するものとします。

○基本目標

四季を通じて「ふらの」らしい生涯スポーツの振興を目指して

○計画推進期間

平成18年から平成22年(5年間)

○推進の重点

①四季を通じて、いつでも、どこでも、誰もがスポーツレクリエーション活動のできる機会の提供

②地域づくりを目的とした総合型地域スポーツクラブの設立

③市民ニーズに対応するための民間活力の活用と各種団体との連携による事業展開

④生涯スポーツ振興のためのスポーツ指導者及び団体の育成

⑤さまざまな媒体を活用した効果的なスポーツ情報の提供

計画検討経過

○スポーツ振興審議会で検討(延べ5回開催)

今後のスケジュール

・2月下旬 パブリックコメント結果公表
・3月 教育委員会にて決定

富良野圏域の財政状況について

「自治のかたち」検討プロジェクト

「自治のかたち」検討

プロジェクトチーム

Tel 39・2311

市のホームページに検討状況を掲載しています。

激減した一般財源

一般財源は支出の何にでも使える財源ですが、平成12年度は236・57億円あった一般財源が、平成16年度では191・69億円と約44・88億円と激減しています。

富良野圏域5市町村では、この減収を補う財源も無く、収入不足額には基金からの繰入れなどにより対処しています。

行政改革による効果

富良野圏域5市町村は、厳しい財政状況のもと、行政改革を推進し経費の削減を行って来ました。

支出の削減で重点的に実施されたのは、職員採用の抑制などによる人件費の削減です。平成12年度よりも5・83億円が削減されています。

また、役所が使用する経費

の物件費では節約などにより平成12年度よりも2・6億円の削減を行っています。

基金（貯金）等の保有額

富良野圏域5市町村は、財政調整基金のほか各種の基金

を積み立てています。

これらの平成12年度末の残高は109・88億円でしたが、一般財源の激減により、20・77億円が取崩しになり、平成16年度末では89・1億円に減少しています。これは減収した一般財源の約46

%に相当する額です。

地方債（借金）の残高

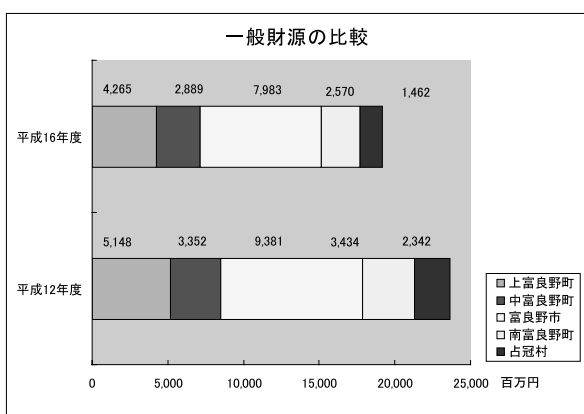
富良野圏域5市町村の平成16年度末地方債残高は、432・29億円と平成12年度よりも58・17億円増加して

いますが、増加の内容は普通

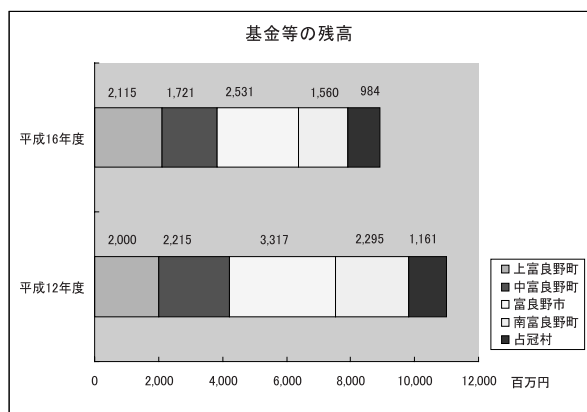
交付税からの振替分の地方債が54・87億円と、増加額の約94%を占めています。

プロジェクトでは、今後も交付税額が減少し、厳しい財政運営が続くものと考えています。

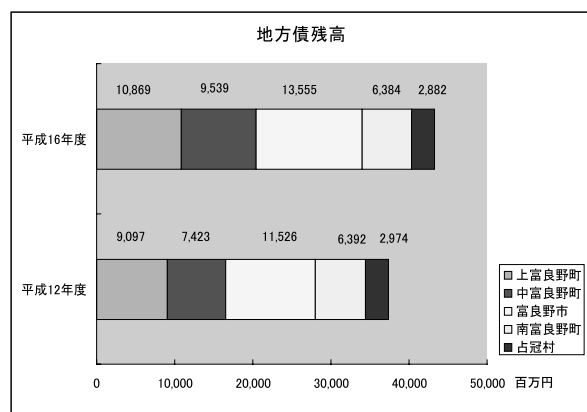
一般財源の比較



基金等の残高



地方債残高



スノーボード

3月17日～19日 富良野スキー場

FISワールドカップがやってくる

世界のトップレベルの技とスピードをご覧ください

問 スポーツセンター

ℓ 23-3292



スノーボードFISワールドカップの最終戦が来る3月17日(金)～19日(日)の3日間、富良野市で開催されます。トリノオリンピックの主要選手、国内の有望選手が出場します。観戦は無料。大会期間中は無料送迎バスを運行します。ぜひ、市民のみなさんのご声援をお願いします。

スノーボードFISワールドカップ競技内容 3月17日～19日 富良野スキー場

SNOW BOARD CROSS
スノーボードクロス (S B X)
17日(金) 午前9時～

4～6人でスタートし、様々な障害物を越えて早くゴールしたものが勝つという競技です。複数で同時に滑ることから、激しいクラッシュ等のアクシデントもあり、とてもエキサイティングな競技です。

HALF PIPE
ハーフパイプ (H P)
18日(土) 午前8時25分～

斜面を半円筒形に掘り下げた専用コースで行われるフリースタイル競技。ハイジャンプでエアーを決める。水平方向に横回転するスピントリック、垂直方向にたて回転するインバーテッドエアー、縦回転にひねりを加え3D系の複合技、これにボードを手でつかむクラブを合わせ様々なテクニックが繰り出されます。

PRALLEL GIANT SLALOM
パラレルジャイアントスラローム
19日(日) 午前9時～ (P G S)

同じバーンに2本のコースを設定し、同時に2名の選手がスタートします。1対1のレースなので、見る側にとっても勝敗がわかりやすい。

除雪に「協力」を

● つるつる路面には砂をまきます

車を運転する方であれば、予想以上にすべってしまい、もう少しで前の車にぶつかりそうになったことなど、冷や汗が流れるような経験をお持ちかもしれません。これは、発進のときにスタッドレスタイヤが路面を磨いてしまうことが主な原因で、交通量が多ければ多いほど注意が必要です。市では、このような場所には、砂をまいて、タイヤと路面の摩擦が大きくなるようにし、すべり過ぎを防ぐことで交通事故が起きないように対応しています。

● 市民雪堆積場を

利用ください

問い合わせ

都市施設課

23・3524

◆ところ ふらの5条大橋上流の空知川河川敷地

◆時間 午前9時～午後5時

◆料金 無料

◆利用方法

事前に都市整備課

(239・2313)

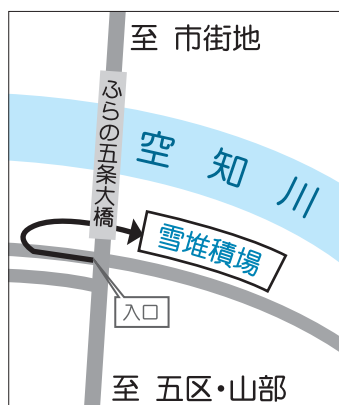
に連絡してから利用

してください(土曜・

日曜・祝日は市役所

警備室に連絡してく

ださい)。



委託業者

区分	市街地区	農村地区	委託業者
山部 東山 地区	山部市街	山部農村部・東山・西達布老節布・平沢	共栄・ふらの・南総合除雪業務委託共同企業体
西部 地区	市街西 北の峰町 学田三区	御料・五区・北の峰町・学田三区・島の下	山伏・富桑・桐山総合除雪業務委託共同企業体
東部 地区	市街東 新光町・錦町・花園町・瑞穂町・住吉町・麻町・南大沼・東町・春日町	学田・清水山・鳥沼・大沼・扇山・布部・布礼別・麓郷・富丘・八幡丘	北央・タイコウ・大央総合除雪業務委託共同企業体
学田 清水山		学田 清水山	市直営

次のことを守りましょう

路上駐車はやめて！

路上に駐車している車があると、除雪車が入れなかったり、作業が後回しになったりすることがあります。また、消防車や救急車などの緊急車両が通れないなど、市民生活に支障をきたすことにもなります。

路上駐車は絶対にしないようにしましょう。

自宅・アパート・店舗などの前の除雪は各自で…

除雪車が通った後に、玄関先や店先、車庫などの入口に寄せられた雪をまた道路に戻している方を見かけます。これでは除雪の効果がありません。自宅などの前の除雪は各自でしましょう。

除雪車は危険です！

除雪・排雪作業中は大変危険です。近くを通行するときは十分注意してください。小さなお子さんを連れているときは、お子さんの手を離さないようにしましょう。

障害物は移動を…

車庫などの出入り口などの歩道と車道の境にコンクリートブロック・木材・鉄板などをおいている方がいますが、暗いうちから作業をしている除雪車からは、雪に埋もれたこれらのものは確認できません。交通事故の原因になったりしますので、必ず取り除いてください。また、看板や商品などを道路や歩道に出している方も、作業に支障をきたしますので、必ず移動してください。

その他…

○7時30分までに通勤通学路を確保します(降雪状況によっては時間内に終了しないこともあります)

連合会長会議を開催

計画の進捗状況などを説明

本年度第2回目の連合会長会議が11月25日、市役所大会議室で開催されました。市内32地区の連合会のうち29地区の連合会長の出席をいただき、市からの案件6件について説明し意見をいただきました。



当日の質疑の概要をお知らせします。

問い合わせ

企画振興課

Tel 39・2304

《連合会長からの質問》

子どもの通学時の不審者対策について

《市からの回答》

登下校時の不審者からの声かけは何件もあったが、そのような状況が発生したら各学校・警察・教育委員会で情報の共有をしている。

危険な状況の発生は現在ままでないが、地域ぐるみで守るという組織もあり、「110番の家」も設置されている。

また、学校での危機管理対策も行っている。

《連合会長からの質問》

外国からの観光客のために外国語の表示・観光パンフレットが必要ではないか。

《市からの回答》

官民一体で設立した国際観

光促進協議会で、外国語の表示・マップなどの整備を行っていく。

《連合会長からの質問》

降雪の時期を町内会へ事前周知してほしい。また、除雪の際に高齢独居世帯の玄関前に雪を置いていけないよう業者を指導してほしい。

《市からの回答》

降雪は地域ごとに順番で行っているが対応考えたい。パトロールを強化し業者と連携して対応する。

《連合会長からの質問》

今年も無頭川に水を流すのか。

《市からの回答》

毎年冬場に地下水をくみ上げ、無頭川に流している。

しかし、昨年はくみ上げたことで地下水の枯渇が発生したため停止した。今年は状況を見ながら対応していきたい。

《連合会長からの質問》

扇山小学校の子供ネットワークにかかる町内会の経費負担について

《市からの回答》

町内会・民生児童委員など校区内の方々の協力をいただき、地域全体で子供の安全を

守るという取り組みである。

町内会の負担は、負担をいただくというところで理解が深まるという効果もあるということを取り組んでいると聞いている。詳細を確認し予算的な問題を含め検討したい。

《連合会長からの質問》

灌漑溝を埋め立てたため、鹿による農作物被害が発生しているので対策をこうじてほしい。

《市からの回答》

麓郷・布礼別・富丘地区は防衛庁の補助で対策をこうじているが、その後は東山地区を考えており、山部及び布部を含む富良野西地区については、どんな事業で行うか調査検討している段階である。

《連合会長からの質問》

要保護世帯福祉燃料援助費の廃止について、市民に事前知らせたのか。福祉予算で小額であるのになぜ削減したのか。

《市からの回答》

本年度は実施しないことを民生児童委員に説明している。行財政改革で全てを見直ししており平成17年度で削減となった。小額でも積み上げれば効果がある。

東山地区でのインターネット（ADSLサービス）について

私はインターネットを良く利用するのですが、残念ながらADSLのサービスが未提供のエリアです。

エリア拡大に関して、市ぐみでNTTに掛け合うことはできないのでしょうか。

田舎こそインターネットなどの情報技術は必要だと思えます。農業もこれからはインターネットを活用する時代だと思います。

（老節布男性）

「総務課」です

富良野市におけるADSL（高速なインターネット接続サービス）の提供状況は、富良野市街地域と山部地域で利用可能となっています。

ご質問を受けまして、富良野市におけるADSLサービス提供エリアの拡大について、NTT東日本へ問合せいたしましたのでその内容について掲載させていただきます。

NTTにおいてはADSLサービスの提供条件として、



①局内装置上にADSL装置の設置スペースが確保されていること②ADSL装置が高額であるため200件の加入申込みを必要とすること

なっている、現段階では東山地域（東山局）への拡大予定はないとのことでした。

市としては、①についての調査と地域住民からの要望がある旨伝えさせていただきま

した。今後とも、NTTとは情報交換を継続しつつ市として要望を伝えてまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

市民の声

役所のトイレに手すりがないのは？

役所のトイレに手すりがないのはどうしてですか？お年寄りのためにもあった方がよいと思います。

（瑞穂町女性）

「財政課」です

市の公共施設では、お年寄りや身体の不自由な方、子どもや妊娠中の方など、市民の皆さん誰でもが、利用しやすい建物にすることを心がけ、施設の新築や改修の際には、誰もが利用しやすいバリアフリー化による利便性の向上に努めております。

この方針のもと、市役所庁舎においては、高いために子どもが使いづらかった男子小便器の一部を手摺り付きの低い小便器へ変更、和式便器の

市への質問・意見や、広く市民に向けたメッセージなどを掲載するコーナーです。

FAX・郵便・電子メールなど必ず書面でお寄せください。広報へは掲載しませんが、内容確認などのためこちらから連絡する場合がありますので必ず氏名・連絡先を添えてください。

個人のプライバシーに関することや誹謗・中傷など、内容により掲載できない場合があります。ことをご理解願います。

設置を行っております。

みてあった男女トイレの一部を腰掛け便器（洋式）に変更、中央階段への手摺り設置など、利便の改善を図りました。また、本年度の2階床ゆれ対策改修工事に併せて、目の不自由な方のために、正面玄関に施設入口を知らせる音声誘導装置と正面玄関から市民課窓口への誘導用点字ブロックの設置を行っております。

問合せ・送付先

〒076-8555 富良野市弥生町1番1号
富良野市役所 企画振興課

電話 39-2304 FAX 23-2121

電子メール

富良野市ホームページのメールフォームをご利用ください。

<http://www.city.furano.hokkaido.jp/>

「あなたの声をまちづくりに」→「市民の声」を選択

VOICE

平成18年4月1日採用

富良野市職員 採用試験

問い合わせ
総務課職員係

Tel 39・2300

◆募集人員と受験資格

看護教員（1名）

昭和40年4月2日以降に生まれた方で、次の要件を満たす方

- ①保健師、助産師又は看護師として看護専門分野の一業務に3年以上従事した者で、大学において教育に関する科目を履修した方
- ②保健師、助産師又は、看護師として5年以上業務に従事した者で、採用後に長期教員研修を受講できる方
- ③専任教員として必要な研修を受けた方

◆居住要件

- ①採用後、富良野市内に居住が可能な方

◆受験手続き

- ①申込用紙に所要事項を記入し（上半身脱帽正面向きで、申し込み前3ヶ月以内撮影の写真貼付）1部提出してください。
- ②検定・免許・資格など以外の特技（手話日常生活・英会話など）については、申込用紙の自己アピール欄に記入願います。
- ③申込用紙は、総務部総務課職員係にあります。

◆受付期間

1月10日(火)から31日(火)までの、午前9時から午後5時（土・日曜日及び祝日を除く）までとします。
なお、郵送による申込みは1月31日までの着信に限ります。

◆試験内容

個別面接による口述試験と申込書記載事項などについての身上調査を行います。

※試験の日時などは、応募後個別に通知します。

企業振興促進条例適用審査 委員会の委員募集

◆公募する委員数 1名

◆委員の任期

委嘱日（平成18年2月予定）～3ヶ年

◆委員の任務

富良野市企業振興促進条例の適用に関する審査、補助指定の可否、申請内容変更承認の可否、補助金交付の可否、補助の程度及び方法、条例に違反したものの審査

◆応募資格

- ・市民
- ・企業振興促進のための補助に該当しない方

◆委員報酬など

- ・2,750円（会議1回の出席につき）
- ・交通費：市の規定に基づき支給

◆応募期間

1月20日(金)まで

◆応募方法

商工観光課にある応募用紙に必要事項と応募の動機を記入して、直接または郵送、ファクシミリ、電子メールで申し込みください。

◆選考方法及び選考結果

応募者が募集人数を上回った場合は、選考委員会が決定します。選考結果は書面により通知します。

商工観光課観光企業係

〒076・8555

富良野市弥生町1番1号

Tel 39・2312

FAX 23・2123

電子メール

kanko-k@city.

furano.hokkaido.jp

ズームアップよらの

北海道大学大学院農学研究科と市が協定

学術・地域振興・文化・教育などで連携

北海道大学大学院農学研究科・農学部と富良野市が、21世紀の理想的な農村都市をめざし、学術・地域振興・文化・教育などの分野で連携協力するための調印式が12月9日、ワインハウスで行われました。

北大から研究科長の諏訪正明教授ら6名、富良野市からは高田忠尚市長・中元優議長ら7名が出席しました。

協定書は、包括連携事項として「農学関連技術の発展に関すること」「地域の持続的発展に関すること」など6項目にわたる内容となりました。

今後は、農業実施研修や北大講師による講座・セミナーなどを開催していく予定です。



自主企画で「施設見学会」

市教育委員会主催の「ふれあい講座」が今年の6月から12月にかけて、計8回にわたりに行われ、市民13名が参加しました。

今年の講座は新たな試みとして、富良野塾OBの納谷真大さんを講師に「表現を楽しむ」という内容や講座の参加者が企画した「施設見学会」を取り入れるなど、豊富なメニューがそろいました。

参加した方は、和やかな雰囲気の中「ふれあい」を楽しみ、交流も深まりました。



ふれあい講座

多くの方が来場しました。

12月7日(水)～18日(日)、図書館で「図書館まつり」が開催されました。

期間中は「手島圭三郎絵本原画展」「古本市」「絵本・映画・手作り紙芝居の集い」「絵本読み聞かせ」などの催しが行われ、来場者をたのしませてくれました。

期間中展示された「手島圭三郎絵本原画展」では、北国の自然とそこに生きるものたちの姿を通して、親と子の絆、生きるというメッセージに、来場者の多くの方が魅了されました。



図書館まつり

日ごろの練習の成果を発揮！

12月17日(日)、スポーツセンターで「小学生スーパードッジボール大会」が行われ、小学4年生から6年生、271名が参加しました。

4年生から6年生までの3ブロックで試合が行われ、女性が主体のチーム「NIKUちゃんズ」が6年生の部で3位に入るなど、熱戦が繰りひろげられました。

各部の成績は次のとおりです。4年生の部優勝「東小ライナーズ」、5年生の部優勝「チームHG」、6年生の部優勝「ドッジの料理ショー」。



小学生スーパードッジボール大会

のらしの情報

INFORMATION



のらし

1月10日は
「110番」の日

みなさんからの通報でいち早く事件・事故を知ることにより、犯人検挙や被害者の救護などに的確に対応できます。現在、110番通報が旭川に接続になっています。場所などは詳しくお話しください。

問富良野警察署

☎22・0110

募集

平成18年度保育所・学童保育センター入所児童募集

◎保育所入所児童

お住まいの地域に関係なく希望する保育所に入所できます。

▽中央保育所・麻町保育所

◆募集年齢

・0歳児（中央保育所のみ）

・1歳～5歳児

◆保育時間（月～土曜日）

午前7時45分～午後6時

◆入所基準

共働き・パート・内職・自営・病人の介護などで保育が困難な家庭の児童

▽へき地保育所（山部・東山・麓郷・布礼別）

◆保育時間

（月～金曜日）午前8時30分～午後3時30分（土曜日）午前8時30分～正午

◆入所基準

・共働きなどで保育が困難な家庭の児童

・入所が適当と思われる家庭の児童

◎学童保育センター

◆施設名・定員

▽桂木学童保育センター45名

▽麻町学童保育センター40名
▽緑町学童保育センター20名
▽北の峰学童保育センター20名

▽東部学童保育センター20名

◆入所基準

下校時、保護者が不在の小学校3年生以下の児童

◎申込（保育所・学童共通）

1月31日（火）までに児童家庭課・各支所・各保育所・各学童保育センターにある申込書により申し込んでください。

問児童家庭課児童家庭係

☎39・2223

ふらの冬のフリーマーケット

◆とき 1月29日（日）

午前9時～午後3時

◆ところ 文化会館大会議室

◆出店料 700円

◆募集件数 先着40件

問ふらのまちづくり会社

☎23・5177

富良野緑峰高等学校 農業特別専攻科生徒募集

◆出願資格 高等学校又はこれに準じる学校を卒業した者

または本校校長が、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

小野州一展

2006年3月5日まで
北海道立旭川美術館

瀟洒でアンティームな室内画を多く手がけ、95年の富良野市移住後は丘の風景を中心テーマとし、旺盛な製作活動を続けました。

本展は、清新な詩情をベースとし軽快な線描と明るく深みのある色彩が響きあう小野州一作品を余すところなく紹介しています。

問文化会館 ☎23 - 3545

今

月の手続き

1月

睦月

January

国民年金 老齢基礎年金 裁定請求

昭和16年1月生まれ（満65歳の方）
誕生日の前日以降に手続きをしてください。

◆必要なもの

印鑑・預金通帳・戸籍謄本・住民票謄本など

◆市役所③番窓口にお越しください。

INFORMATION

- ◆修業年限 2年
- ◆募集人員 20名
- ◆検査日 1月27日(金)
- ◆検査会場 緑峰高等学校
- ◆検査内容 作文及び面接
- ◆申込 平成18年1月10日(火)～19日(木)の間に、緑峰高等学校に申し込みください。

〒222-2594

第38回北海へそ祭り ポスターデザイン募集

◆募集期間

1月1日(日)～2月17日(金)

◆応募資格

市民

◆注意事項

- ①規格はA4判縦サイズ又はウィンドウズ対応データです。
- ②文字(北海へそ祭り)・日付(7月28日・29日)も入れ、絵・デザインも含め応募ください。

◆応募先

076-8555

富良野市弥生町1番1号
市役所商工観光課

◆商工観光課

〒39-2312

「九条の会」参加者募集

「九条の会」では毎月9日に自由参加による学習会を開催

しています。1月9日、2月9日(午後7時から)も女性センターで開催しますので、是非、お越しください。

◆事務局(森さん)

〒222-4773

生涯学習講演会

◆とき

2月18日(土)
午後1時開場

◆ところ

文化会館

◆講師

ニッ
トデザイナー・
日本編物文化
協会副会長
広瀬 光治氏



◆第1部 講演会

◆演題

「自分らしく輝くために」

◆第2部 指編み講習会

- ①講演会終了後実施します。
- ②毛糸玉1玉でミニマフラーを1本作ることが出来ます。
- ③材料代(毛糸) 500円が

住民講座 1月

◆人材開発センター

〒222-2619

講座名	コース	日	時	定員	受講料
ワード	中級	24日(火)・26日(木)・27日(金)	午後6時30分～8時30分	10名	6000円
エクセル	中級	24日(火)・26日(木)・27日(金)	午後6時30分～8時30分	10名	7000円
デジタルカメラ写真 整理日曜日コース		15日(日)	正午～午後4時	10名	3500円

必要です。
④指編み講習会希望者は、電話かファックスで2月6日(月)までに申し込みください。

◆社会教育課

〒223-3545
FAX 223-3546

教育講演会

◆とき

1月25日(水)
午後1時15分～

◆ところ

富良野高等学校

◆講演

○演題 子どもたちが私の先生・北星余市高校とビバハウスの実践から

◆講師

安達 俊子氏
元北星学園余市高校教諭

◆入場料

無料

◆富良野高等学校

〒222-2174

森林整備計画の変更に係る 縦覧の実施結果について

下記の案件について、縦覧により市民の意見を募集したところ、意見の提出はありませんでしたのでお知らせします。
また、北海道及び北海道森林管理局との協議の結果、変更計画案のとおり策定しました。

◆対象案件

富良野市森林整備計画書の変更

◆縦覧期間

平成17年10月24日～11月24日

◆意見提出件数

0件

◆計画書の公表期間及び場所

公表期間 平成18年1月16日(月)まで
公表場所 市役所2階農林課窓口

農林課耕地林務係 〒39-2309

建設工事等入札参加資格審査 申請書の追加受付を行います。

市が平成18年度に発注する工事請負契約等に係る指名競争入札に参加を希望される方の資格審査申請書(指名願)の受付を行います。

今回は、昨年の申請時において資格要件を満たしていなかった方や申請されていなかった方などを対象とした追加受付です。なお、資格の有効期限は、平成18年度の一年限りとなります。

申請は、市町村統一様式により提出してください。ただし、市税を課税されている方は、平成18年1月6日以降に証明を受けた市税の納税証明書(平成17年分)が必要です。

受付期間は、2月1日から2月24日(土・日曜日、祝日を除く)までです。

なお、申請に必要な資格等申請に関する事項は、市役所前の掲示板に掲示します。

都市施設課 〒39-2313



催し

麓郷ラングラーフ

- ◆とき 3月12日(日) 受付
午前9時・開会式10時
- ◆ところ 麓郷の森
- ◆種目 5km・10km・15km
- ◆参加料 小・中学生1200円・一般2200円
- ◆申込 2月13日(月)までに麓郷中学校まで申し込みください。

間 麓郷中学校

☎29・2552

市民スキー教室

- ◆とき 2月6日～27日までの間で6回 午前9時30分から11時30分
- ◆ところ 富良野スキー場北の峰ゾーン側
- ◆対象 市民
- ◆参加料 1500円(リフト券は含みません)
- ◆定員 20名(先着順)
- ◆申込 1月27日(金)までにスポーツセンター・山部公民館・東山公民館まで申し込みください。

間 スポーツセンター

北海道農民管弦楽団コンサート

- ◆とき 1月22日(日) 午後2時開演
- ◆ところ 文化会館
- ◆プログラム

- グリーンカ「ルスランとリュドミラ」序曲
- マスネ「タイスの瞑想曲」
- イタリヤ・オペラ集
- メンデルスゾーン「交響曲第3番「スコットランド」」
- ◆前売券販売所 文化会館・山部支所・東山支所・物産センター・演劇工場・大道楽器店・勝山商店・しのはら洋装店・浜元商店

間 文化会館

☎23・3545

冬の祭典 ふらのスキー祭り

- ◆とき 今年も富良野スキー場で2日間にわたって開催されます。馬を乗せたソリを人が引く「ばん馬人世界選手権」「雪合戦大会」「花火大会」などの特別企画が盛りだくさん。ぜひお誘いあわせのうえ、ご来場ください。

◆とき



その他

- ◆ところ 富良野スキー場
- 間 富らの観光協会

☎23・3388

2月4日(土)・5日(日)

浄化槽の法定検査を受けましょう

平成18年2月に改正浄化槽法が施行され、浄化槽の法定検査を受検しない浄化槽管理者に対する罰則(30万円以下の過料)などが新たに規定されます。浄化槽の機能・保守点検・清掃が適正であるかの確認に不可欠な検査です。必ず指定検査機関で受検しましょう

間 環境リサイクル課 ☎39-2308

- ◆ところ 山部福祉センター
- 間 保健課保健予防係

☎39・2200

- ◆とき 1月18日(水) 午後6時
- ◆ところ 山部福祉センター

山部地区生活改善センター特殊浴場の使用料に関する意見交換会
市民の参加をお待ちしています。

へそダルマコンテスト参加者募集 ～ふらの・びえい人になるキャンペーン～



間 実行委員会 ☎39-2065

【製作条件・コンテスト応募条件】

- ①自宅や会社内などの敷地内に製作可能な市内の個人又は企業団体グループとする。
- ②スペースが確保できない方は、「JR富良野駅噴水公園」「北の峰ゴンドラ横寒々村」「拾ってきた家駐車場」の指定会場内での製作とする。
- ③2月1日から28日の1～4週目の何週目にエントリーするかを事前に申し込む
- ④雪像の大きさは、縦2m、横2m、奥行2m以内とする。
- ⑤その他、実行委員会の指示する内容とする。

【審査表彰】

- ①期間中応募された全作品の中から、各週上位5名を表彰する。

【申込】

- ①JR富良野駅噴水公園
- ②北の峰ゴンドラ横寒々村
- ③拾ってきた家駐車場

富良野エリアバス

2月から毎週金土日運行
パスポート提示で市内・麓郷・中富良野などを無料で循環するエリアバスを運行します。

募集!!

〈第30回〉

ちびっく探検学校 ヨロン島

小学生のための国際交流

沖縄本島のすぐ北にある南

の島、鹿児島県与論町で開催

される国際青少年協会主催の

「ちびっく探検学校ヨロン島」

に参加し、在日外国人小学生

(アメリカ・インドネシアな

ど)と活動をともし、国際

感覚を身につけ、これからの

活動に役立てたいという児童

を募集します!

◆とき (7泊8日)

3月28日(火)～4月4日(火)

◆ところ

鹿児島県大島郡与論町

◆募集人数 10名

◆対象

小学2～6年生

(平成18年2月末現在)

◆ルールを守り仲間を大切に

できる方

◆行程 (沖縄までは空路)

〔1日目〕～〔2日目〕 旭川空港

(集合)～羽田空港～有明埠頭

(船)～ヨロン島

〔3日目〕～〔6日目〕

ヨロン島活動

〔7日目〕

沖縄に向けて出発

〔8日目〕

沖縄～旭川空港(解散)

◆主な活動内容

○ヨロン献奉(歓迎会)

○いかだ作りといかだこぎ

○ハーレー船大会

○島内ハイイク(鍾乳洞探検・

さとうきびがりとうきび

しぼり体験)

○海水浴

○サバイバル体験(6年生の

希望者対象、野外炊飯と野宿

体験)

○クラフト体験

○さよならパーティー

○買い物

◆参加費 147000円

◆補助 参加費と旭川空港

までの交通費を合わせた額の

50%程度を補助します。

◆申込方法

企画振興課にある申込書で

申し込んでください。

◆申込期限 2月10日(金)まで

◆説明会(希望者のみ)

2月26日(日) 午後3時30

分

札幌市かでの2・7

札幌市中央区北2条西7丁目

◆その他

募集締め切り後に、国際交

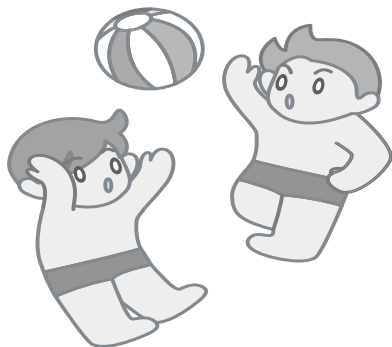
流審査委員会、補助の可否

と金額を決定します。

問い合わせ・申し込み

企画振興課秘書係

☎39-2303



担い手育成・品目横断的 経営安定対策研修会

農業経営の改善をめざす方を対象にし、研修会を開催します。

◆とき 1月13日(金)
午後1時30分～4時30分

◆ところ 文化会館大会議室

◆内容 ①「農業所得安定対策による集落営農」
講師 北海道農政部農業経営課
経営体育成グループ主査
齋藤 幸市氏

②「稲作地域による集落営農の取り組み」
講師 花巻地方水田農業推進協議会
アドバイザー 大和 章利氏

◆申込 1月10日(火)までに農林課まで申し込み
ください。

☎農林課農畜産振興係 ☎39-2309

消費生活
モニターが毎月
調査しています。

11月 物価の動き

問い合わせ
消費生活センター
☎39-1166

品名	規格銘柄	単位	本月価格(円・税込)			(円) 前月価格	(%) 対前月比	前年(円) 同月価格
			高値	安値	平均			
はくさい		100g	18.0	7.3	10.3	11.6	88.5%	21.1
まぐろ	赤身(刺身用)	100g	350.0	158.0	272.8	242.0	112.7%	304.6
豚肉	肩ローススライス	100g	218.0	138.0	173.6	171.7	101.1%	189.4
牛乳	店頭売紙容器入	1ℓ	1980	168.0	189.3	192.0	98.6%	189.1
米	府県産米	10kg	6100.0	4580.0	5358.7	5590.3	95.9%	5459.0
食パン	普通品6枚スライス	1袋	189.0	118.0	166.5	175.4	94.9%	177.9
ティッシュペーパー	紙箱入り	5箱	438.0	288.0	358.1	351.9	101.8%	408.8
洗濯洗剤	濃縮1.5kg箱入り	1箱	628.0	398.0	457.4	462.1	99.0%	415.0
灯油	白灯油(ローリー)	1ℓ	72.0	69.0	70.0	68.5	102.2%	56.9
プロパンガス	体積買い	5m ³	5145.0	3727.0	4445.6	4423.4	100.5%	4230.1
ガソリン	レギュラー	1ℓ	130.0	130.0	130.0	128.5	101.2%	115.9
クリーニング	ワイシャツ	1枚	210.0	147.0	164.6	164.6	100.0%	160.7

？その他

住宅情報の提供について

看護専門学校では、平成18年度の新生入学生に対し住宅情報サービスを行います。学生の入居を希望する方で、住宅に関する情報資料の発送を希望する経営者は1月30日(月)までに申し込みください。

◆様式 B4サイズ1枚まで。50部用意してください。

◆負担 送料は提供者に負担していただきます。

◆条件 学生寮の入寮決定は3月上旬のため、その間は仮契約として扱っていただきます。

※申し込みの前に、事前に事務課まで問い合わせください。
 看護専門学校
 ☎22・5510

市町村合併推進に関する地域説明会

◆とき 1月24日(火)

午後1時30分～3時30分

◆ところ 上川支庁合同庁舎

◆内容 北海道企画振興部担当者から「北海道市町村合併推進構想(仮称)」について説明。その後、参加者との意見交換を行います。
 ※内容は11月13日開催のものと同じです。

◆申込 自由参加(開催日に会場入口にて受付)

◎上川支庁地域政策課
 ☎0166・46・5111



●みんなも遊ぼうよ！

市内の5つの児童館はいつでも自由に利用ができます。

◆開館時間

月～金曜日 午後1時～5時
 土曜日・冬休み中 午前10時～午後5時

※午後4時30分～午後5時までは清掃時間のため自由な利用はできません。
 年末・年始休館 12月30日(金)～1月5日(木)まで

○次のようなときは、児童館は利用できません

・吹雪で集団下校・臨時休校のとき・集団かぜで学校・学級閉鎖のとき

◎児童家庭課児童家庭係

☎39・2223

1月の児童館行事

詳しくは各館(センター)へ

ところ とき・内容

東部児童センター (錦町13-1) ☎23-5129	桂木児童センター (桂木町2-41) ☎22-3792	麻町児童センター (西麻町2-33) ☎23-2977	北の峰児童館 (北の峰町27-1) ☎23-4804	緑町児童館 (緑町13-8) ☎22-3370
▼7日 新春カルタ大会 ▼12日 冬休みお楽しみ会 (カレライスづくり)	▼10・12日 犬のマグネットづくり ▼23・25日 雪だるま人形づくり	▼7日 百人一首・羽根つき大会 ▼14日 冬休みお楽しみ会	▼11・12日 冬休み工作 ▼16日 ちびっこクッキング	▼11・12日 マスコットづくり ▼28日 うどんづくり

農業振興地域計画の見直し

市では、農業振興地域整備計画に関する基礎調査を実施し、社会情勢の変化等に対応するため今後5年先を目途とする計画性のある土地利用の変更に対し、全市的な見直しを行います。

◆見直しを行う事項

- ① 現況、山林・原野は基本的に農地として開発の見込みのない土地として除外
- ② 一般管理では除外できない工場・一般住宅等について除外
- ③ 道路・河川などの用地確定したものを除外及び編入
- ④ 農業用施設用地への用途変更

※今後5年間の間に、農業用施設、農家住宅建設等の具体的計画が有る場合、除外手続きが必要です

◆除外の判断基準

- ① 農用地の集団性、作業の効率化、周辺農用地や土地の農業上の総合的な利用に支障をおよぼす恐れが無いこと
- ② 土地改良施設の有する機能の支障をおよぼす恐れが無いこと
- ③ 土地改良事業等の受益地となっていないこと(事業の地区完了から8年以上経過していること)
- ④ 農用地区域外(農振白地地域)の代替すべき土地が他にないこと

申込締切 1月31日(火)

申込受付 富良野市農林課農政係
 提出様式 土地利用基盤整備計画書

農用地への変更 農用地から農地への変更

農用地からの除外 農業に資さない非農地に変更
 農用地の用途変更 農用地としては変わらないが、農業用施設の建設など、生産する農地から農業の資する農地に変更

◎農林課農政係
 ☎39・2309

図書館だより (1月)

●児童書 (新着)

どっち? (1) (2)	ジュディス・ロッセル
くつしたをかくせ!	乙 一
ななみちゃん	野村 辰寿
ありとかいがら	松居 スーザン

●一般書 (新着)

いまを生きるちから	五木 寛之
暗い国境線	逢坂 剛
ふふふ	井上 ひさし
王国その3 ひみつの花園	よしもと ばなな
スープ・オペラ	阿川 佐和子
幸福のロケット	山本 幸久
首輪物語	清水 義範

○図書館では、ビデオの貸し出しも行っています。料金は無料。利用期間は、1人1本2泊3日。
なお、小学生以下も保護者同伴で利用できます。

休館日

定例休館日 毎週月曜日
整理休館日 27日(金)
振替休館日 10日(火)
年末年始休館日 12月30日(金)～1月5日(木)

問 図書館

☎ 22 - 3005



年金

20歳は国民年金に加入する年齢です

年金は、自分の老後のためだけではなく、自分の親などの老後をみんなで支えあうことを目的に作られた制度なのです。また、一家の働き手が亡くなったときや、思わぬ病気やケガで障害が残ったときにも遺族年金や障害年金が支給されます。

加入の手続きをしなかったり、加入しても保険料を未納にしていると、将来年金が受け取れなくなる場合があります。忘れずに加入して保険料を納めましょう。

学生や低所得などの理由で保険料を納められない方には、免除制度がありますので、ご相談ください。

住所や年金の受取場所が変わるときは届出を

年金は、希望した金融機関で支払われます。住所や支払いを受ける金融機関を変更するときは、「年金受給権者住所・支払機関変更届」を社会保険事務所に提出してください。

年金証書を失くしたときは再交付の手続きを

「年金証書」を汚したり、失くしたりしたときは「年金証書再交付申請書」を社会保険事務所に提出して、「年金証書」の再交付を受けてください。

「年金証書」は、年金を受ける権利のあることを証明するものです。各種の届出や年金相談のときに必要になりますので、大切に保管しておきましょう。

保険料の支払いはお忘れなく

問 市民課国保年金係

☎ 39 - 2301

心のかよう交流の場に コミュニティ助成金を受け 西地区コミュニティセンター完成

12月18日、多くの地域住民をはじめ関係者が集まり落成式を開催、西地区コミュニティセンターの完成を祝いました。

この施設は、桂木町・新富町・西町連合会地域の活動の拠点として整備を進めていたもので、総工費7900万円余り。財団法人自治総合センターの「コミュニティ助成金」を受けて建設されました。

木造平屋建て405.35㎡で集会室・和室・調理室などが設置され、車椅子用のトイレがあり室内段差もなく高齢者や障がい者に配慮した建物に仕上がっています。敷地も2.650㎡とゆとりある広さで駐車場50台分が確保されています。

子どもからお年寄りまでが気軽に集い、この日のような笑顔がいつまでも続く、そんなセンターに地域のみなさんで育ててください

企画振興課 ☎ 39 - 2304



財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業

この事業は、同センターが全国自治宝くじ普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として、住民の行うコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報を目的として行われているものです。



宝くじは
豊かさを
チカラ持ち。



「お座りできるようになりました」

高橋 ^{あんな} 杏奈さん（6カ月）西麓郷

お子さんの
写真を募集
しています！

わんぱくざかり



「1歳の誕生記念に
撮りました」

山本 ^{れいか} 玲華さん
（1歳）弥生町

元旦の街おともなく夕暮るる
元朝の仏灯明かし夫遠し
迷い鳥家族となりて年明くる
相應に生きて寿ぐ初日の出
拭き終えて今年最後のガラス拭き
柚子香る湯舟にひとり身を癒す

手代 満恵
池田 綾子
小玉美智子
石倉はすえ
辰巳 久子
久守喜多子

文芸俳句短歌

さわさわと葉擦れの音のさわやかさ
夕暮間近庭風に聴く
西空にくっきり浮かぶ月見つ
パキスタン地震哀れに思ふ
凍てつけるきわみの朝のフラヌイは
樹氷への化身目映いばかり
はなびらのやうな雪降る舞ふもあり
地につくまでの束の間のたび
葉牡丹の愁ひ秘めたるその渦に
 Чайコフスキー聴かせませうか
さわさわと葉擦れの音のさわやかさ
夕暮間近庭風に聴く
西空にくっきり浮かぶ月見つ
パキスタン地震哀れに思ふ
凍てつけるきわみの朝のフラヌイは
樹氷への化身目映いばかり
はなびらのやうな雪降る舞ふもあり
地につくまでの束の間のたび
葉牡丹の愁ひ秘めたるその渦に
 Чайコフスキー聴かせませうか

村上 ユミ

吉田 久子

町屋 和子

森高 緑子

近藤富貴子

表彰

おめでとうございます

瑞宝単光章（消防功労）

故 柴田 芳廣（緑町）

寄付

ありがとうございます

生涯学習センターへ

斎藤昭子（北麻町）

馬服 1枚

木田隆一（山部）

木製ソリほか 34点

ふらの農業協同組合

ニホンカモシカ剥製 1頭

照井松太郎（山部）

三平皿 5枚

寿光園へ

高橋寿子（山部）

下着 20枚

青木栄子（東京都）

フェルト 30枚

順不同・敬称略

●冬こそ筋力アップ！

お元気ですか 保健師です

健康情報

Health Information

冷たい風が吹き、寒さが厳しくなる冬は、暖かい室内で過ごしがちで、運動不足になるかたが多いのではないのでしょうか。特に雪が降る北海道では、冬場の運動不足は深刻です。夏はパークゴルフやウォーキングなどで毎日のように運動していた方も、冬は道路が滑りやすい、天候が悪いなどの理由で、屋外で運動する機会が減ってしまうのではないのでしょうか。

年齢が高い方は特に、冬場屋外で運動することは難しい状況です。ウォーキングの最中や買い物に出た先で転倒し骨折してしまったという経験をした方もいらっしゃると思います。

冬場安全に運動し、春まで筋力を落とさないためにも、室内で行える転倒予防体操を行ってみませんか。体操の一例を体操を紹介しますので、ぜひ毎日の生活の中に取り入れてみてください。

◆膝や腰、股関節の病気を抱えている方や手術をしている方、また血圧が高い方や心臓の病気がある方は、始める前に主治医に相談してみましょう。



- ◆体操は少ない回数から始め、慣れてきたら、徐々に回数を増やしていきましょう。
- ◆体操を行って、痛みが出たり、体調が悪くなったりした場合は、すぐに中止しましょう。
- 転倒予防体操（一例です）**
- 足の筋力をつける体操
- ①足を左右に開き、両手を腰にあてて、膝を曲げ体重を両足にかけます。
 - ②両足の裏を床につけたまま、片方の足に体重をかけ、約5秒止めます。
 - ③このとき曲げた膝が足の親指よりも前に出ないようにします。
 - ④重心の高さは変えずに体重を反対の足にゆつくりとかけ、約5秒止めます。

ダイヤル交換市

- ◆登録・希望は随時受け付けます。
- ◆登録期間は6カ月です。

譲ります

●冷凍冷蔵庫 ●子ども用自転車 ●ベビーバス ●全自動洗濯機 ●2段ベッド ●ロールマッサージ器 ●男性大人用スキーウエア ●学習机 ●スキー・ストック ●介護用トイレ ●お雛様セット ●スチール机 ●ダンスシューズ ●パソコン用プリンター ●ワープロ ●電気オルガン ●長椅子 ●電器こたつ

譲ってください

●ベビーベッド ●ストーブガード ●大人用自転車 ●プレステⅡフライトスティック ●炊飯器 ●テレビ ●電子レンジ ●冷蔵庫 ●ベビーフェンス

※相談窓口・ダイヤル交換市は
消費生活センター ☎39-1166
月～金曜日 午前10時～午後4時

消費者相談Q&A

電話機リース

Q 2年前「このあたりの電話はデジタルになり、今の電話機は使えなくなる」と言うセールスが来て電話機リース契約をしました。その後パソコン設置のため来た人に聞いて、セールの言っていた事が嘘だと分かり、契約期間はあと5年残っているのですが解約したいと思ひ相談しました。

A 契約書を見ると事業者用契約書となっていて、相談者は個人事業主であり営業に電話を使用している事から、相談者が消費者であるとして交渉するのは難しい事を伝えました。しかし個人事業主であっても主

に個人用・家庭用に電話を使用している等、解約できる場合もありますのでご相談下さい。

契約書を全部読んでから契約するというのはまだ一般的になっていませんが、それを逆手にとって契約をする業者も見られます。解約したい時はどうすれば良いかなどの契約条項は契約書の裏に細やかな字で書いてあります。契約書を確認してから契約したい事を申し出てみて、契約書を置いて行かなかつたり、契約を急がせるような場合は一呼吸置いて良く考えてみてからにしましょう。

消費生活

※消費生活センター・各支所に「衣類回収ボックス」が設置されています。不要になった衣類（綿50%以上のもの）の回収にご協力ください。



今月の一枚

こんげつの
いちまい

朗読ワークショップ

12月13、14日に布礼別小学校の児童による「朗読ワークショップ」が開かれました。元HBCアナウンサーの安藤千鶴子さんを講師に招き、発声練習や朗読の基礎・基本について学びました。

最初は緊張していた児童も、徐々に大きな声で言葉を発していました。



ラジオ広報 ふらの

富良野市からのお知らせ

今月のラジオ

行政情報番組 ラジオ広報「ふらの」

- ・放送日時 毎週 月曜日～金曜日午前8時から8時5分
- ・放送内容 市からのお知らせやまちの話題など

まちづくり情報番組 元気ハツラツ！まちづくり

- ・放送日時 1月28日(土) 午前10時から10時30分
- ・放送内容 「特色ある学校づくりと学校再編ほか」

特別番組「平成18年新春を迎えて」

- ・放送日時 1月1日(日) 午前11時から11時30分
- ・出演者 高田忠尚市長

こうほう



平成18年1月号

№532

発行/富良野市
編集/総務部企画振興課広聴広報係
〒076-8555 富良野市弥生町1番1号
TEL 39-2304 FAX 23-2121
富良野市ホームページ
<http://www.city.furano.hokkaido.jp/>

編集後記

■布礼別小学校に「朗読ワークショップ」の取材でお邪魔しました。講師の安藤さんによると、人と話をするときは「はっきり、その場所に合った、大きな声」が必要だそうです。最近、人の前で話すことが少し多くなり、自分自身も勉強になりました。(と)

広報ふらののは再生紙を使用しています